レジメン名

DD療法

対象疾患 非ホジキリンパ腫(末梢性T細胞リンパ腫、皮膚T細胞リンパ腫)

	•		
ChemoNavi			治療内容 Day1~5
薬品名(成分名)       投与量       投与日         レミトロ(デニロイキン ジフチトクス)       9 μ g/kg※       day1~5	投与 サイクル数	8サイクルまで	内服 アセトアミノフェン錠300mg 2錠
※ 副作用等で2サイクル連続治療が延期になった場合は、6μg/kgに減量。 生命をおびやかす重篤な副作用があるとき、21日を超えて投与再開が できないとき、6μg/kgに減量後さらに減量が必要な場合は中止。	総投与時 間	2時間40分	内服、点滴開始時 ↓
	血管外漏出リスク	レミトロ(デニロイキン ジフチトクス):不明	点滴静注 ① 生理食塩液 100ml ルート確保・フラッシュ用
投与スケジュール  DD療法  治療日 1 2 3 4 5 ··············21  レミトロ ● ● ● ● ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●		・毛細血管漏出症候群予防のため、レミトロ投与前後に生理食塩液による投与を行う。 ・インフュージョンリアクション軽減目的でレミトロ開始前に抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤、副腎皮質ホルモン剤の前投薬を行う。(3サイクル後は中止も可)・インフュージョンリアクションをおこすことがあるので、異常が認められた場合は本剤の投与を中断・中止し適切な対応を行う。重度の場合は直ちに中止。 ・インラインフィルターは使用禁止。	↓ (2) ポララミン5mg 1A デキサート 6.6mg 生理食塩液 100ml 点滴、30分 10:00~10:30 ↓ (3) 生理食塩液 250ml 点滴、30分 10:30~11:00 ↓ (4) レミトロ μg 点滴、1時間 11:00~12:00 ↓ (5) 生理食塩液 250ml
1サイクル21日	備考欄	・レミトロ希釈後の溶液は3μg/ml 以上の濃度となるように調製する。 ・投与開始前及び投与期間中は定 期的下記の観察を行う ①毛細血管漏出症候群(ALB値、 血圧、脈拍、体重) ②横紋筋融解症(CK、クレアチニン値) ③視力障害、色覚異常(眼科医と 連携する) ・ALB3g/dl以上、ALT・AST 施設 基準の3倍以下、TBIL 1.5倍以下、 副作用としてGrade 3未満で治療 開始。	点滴、30分 12:00~12:30